

9/21^{SAT} → 10/14^{祝 MON}

安曇野高橋節郎記念美術館 旧高橋家住宅主屋・南の蔵



①



②



③

2020
1/19^{SUN} → 2/9^{SUN}

茅野市美術館



⑪



⑭



⑬



⑫

長野県芸術監督団事業

SHINBIS 入場無料
シンビズムヨ

信州ミュージアム・ネットワークが選んだ作家たち

安曇野高橋節郎記念美術館
旧高橋家住宅主屋・南の蔵
(安曇野市)

長野県安曇野市穂高北穂高408-1 電話0263-81-3030
9:00-17:00/月曜休(祝日の場合は翌日)

大曾根俊輔(漆彫刻)

眞板雅文(インスタレーション、彫刻)

米林雄一(彫刻)

上田市立美術館
(上田市)

長野県上田市天神3-15-15 サントミューゼ内
電話0268-27-2300

9:00-17:00/火曜休(祝日の場合は翌日)

甲田洋二(絵画)

丸山雅秋(彫刻)

宮坂了作(土と、自然と結びついた
コンセプチュアル・アート)

山内孝一(インスタレーション、立体造形、絵画)

一本木公園展示館/
中野小学校旧校舎・信州中野
銅石版画ミュージアム(中野市)

長野県中野市一本木495-6 電話0269-23-4780

9:00-17:00/会期中無休

柿崎順一(現代美術、ビジュアルアート、フラワーアート)

榊原澄人(映像、インスタレーション)

増田洋美(ガラス)

茅野市美術館
(茅野市)

長野県茅野市塚原1-1-1 茅野市民館内
電話0266-82-8222

10:00-18:00/火曜休

天野悠平(立体造形、インスタレーション、版画)

塚田裕(絵画、インスタレーション)

前沢知子(絵画、写真、インスタレーション、WS)

吉江新二(絵画)

11/9^{SAT} → 11/24^{SUN}

一本木公園展示館/中野小学校旧校舎・信州中野銅石版画ミュージアム



⑧



⑨



⑩

10/12^{SAT} → 11/10^{SUN}

上田市立美術館



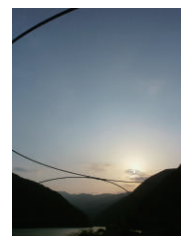
④



⑤



⑥



⑦

【イベント】各会場のイベント等の詳細はシンビズムサイトにてご紹介しています。

■作家、学芸員によるギャラリートーク(安曇野会場は11:00～、その他3会場は13:30～)

9/21国安曇野市穂高交流学習センター「みらい」 10/12国上田市立美術館

11/9国一本木公園展示館/中野小学校旧校舎・信州中野銅石版画ミュージアム

2020.1/19国茅野市美術館

■連続トークセッション 第1回「美術館は変わる—学芸員の仕事とは」

9/21国14:00～会場:安曇野市穂高交流学習センター「みらい」/参加無料

長野県安曇野市穂高6765-2

<https://shinbism.shinshu-to-asobo.net/>

シンビズム

検索



一般財団法人長野県文化振興事業団・長野県では、県内の公立、私立施設やフリーのさまざまなキャリアの学芸員共同企画による展覧会の第三弾「シンビズム3」を開催いたします。

今回は、長野県の戦後の現代美術史をたどるうえで必要な作家に焦点をあてています。

展覧会名の「シンビズム」は、「信州の美術の主義」を表しますが、ほかに「新しい美術」「真の美術」「親しい美術」などの意味を含めています。市民と作家、作品をつなぐ学芸員の意識共有や資質の向上を図り、県内ミュージアムのネットワーク化を促進することで、作家への全県的な支援や、市民のみなさまへのより多彩で豊かな情報提供をめざしています。会期中にはさまざまなイベントも開催します。詳しくは、「シンビズム」公式サイトやお電話にてお問い合わせください。



安曇野高橋節郎記念美術館 旧高橋家住宅主屋・南の蔵(安曇野市)



①大曽根俊輔 おおそね しゅんすけ
《アルダブラゾウガメ アップルさん》2017年



③米林雄一 よねばやし ゆういち
《微宇宙・微宇宙》1992年

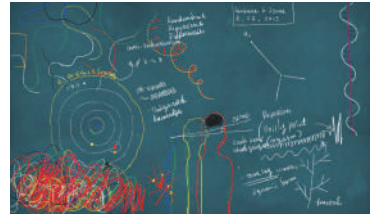


②眞板雅文 まいた まさふみ
《春:彩りの譜》2006年

一本木公園展示館/中野小学校旧校舎・ 信州中野銅石版画ミュージアム(中野市)



⑧柿崎順一 かきざき じゅんいち
《Noname I ノーネーム》2010年



⑨榎原澄人 さかきばら すみと
《Blackboard》2013年



⑩増田洋美 ますだ ひろみ
《PLAY THE GLASS inorganic lives(無機生物)》
2014年

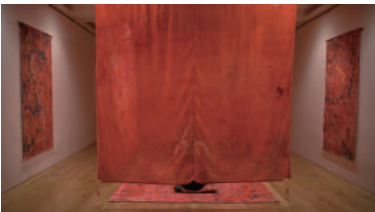
茅野市美術館(茅野市)



⑪天野悠平 あまの そうへい
《無題》1999年



⑭吉江新二 よしえ しんじ
《青い風景》1980年



⑬前沢知子 まえざわ ともこ
《組替え絵画 2018 一問一》2018年



⑫塚田裕 つかだ ひろし
《50%works (M's Memory 2)》2018年

上田市立美術館(上田市)



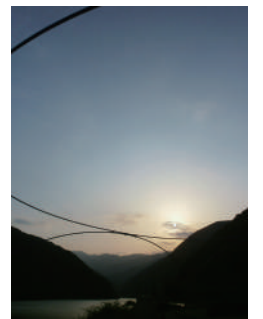
④甲田洋二 こうだ ようじ
《Y氏の場合-High Way Dream(きえたいえ)》2006年



⑤丸山雅秋 まるやま まさあき
《存在-関係》2011年



⑥宮坂了作 みやさか りょうさく
《A・ファイア・フェスティバル》1972年



⑦山内孝一 やまうち こういち
《「空に思考する」シリーズ》2018年

主催＝一般財団法人長野県文化振興事業団、長野県 共催＝信濃毎日新聞社、安曇野市、安曇野市教育委員会、上田市、上田市教育委員会、中野市、中野市教育委員会、一般社団法人一本木公園バラの会、茅野市美術館、茅野市民館指定管理者 株式会社地域文化創造 後援＝長野県教育委員会、佐久市、佐久市教育委員会、小海町、小海町教育委員会、軽井沢町、軽井沢町教育委員会、東御市、東御市教育委員会、岡谷市、岡谷市教育委員会、諏訪市、諏訪市教育委員会、茅野市、茅野市教育委員会、伊那市、伊那市教育委員会、辰野町、辰野町教育委員会、木曽町、木曽町教育委員会、松本市、松本市教育委員会、須坂市、須坂市教育委員会、小布施町、小布施町教育委員会、山ノ内町、山ノ内町教育委員会、心の花美術館 in 上田、田中本家博物館、公益財団法人八十二文化財団、NHK長野放送局、SBC信越放送、NBS長野放送、TSBテレビ信州、abn長野朝日放送、朝日新聞長野総局、中日新聞社、毎日新聞長野支局、読売新聞長野支局、産経新聞長野支局、日本経済新聞社長野支局、株式会社まちなみカントリープレス

全体監修＝本江邦夫(長野県芸術監督、多摩美術大学名誉教授) アドバイザー＝石川利江(ISHIKAWA地域文化企画室代表) 企画・構成＝信州ミュージアム・ネットワーク「シンビズム」展ワーキンググループ：中嶋実(小海町高原美術館)、工藤美幸(佐久市)、佐藤聡史(丸山晩霞記念館)、小笠原正・清水雄(上田市立美術館)、加藤泰子(心の花美術館 in 上田)、由井はる奈(軽井沢ニューアートミュージアム)、丸山綾(諏訪市美術館)、前田忠史・中田麻衣子(茅野市美術館)、宇治美弥子(市立岡谷美術考古館)、赤羽義洋・矢ヶ崎結花(辰野美術館)、長田絵美、武井文一・小松由以(信州高遠美術館)、大竹永明(松本市教育委員会)、武井敏(公益財団法人碌山美術館)、三澤新弥(安曇野市教育委員会)、富永淳子(安曇野高橋節郎記念美術館)、塩原理絵子(安曇野市豊科近代美術館)、伊藤幸穂(木曽町教育委員会)、小林宏子(中野市立博物館)、宮下真美(おぶせミュージアム・中島千波館)、梨本有見(須坂版画美術館)、田中新十郎(田中本家博物館)、阿部遼夫(一般社団法人一本木公園バラの会 信州中野銅石版画ミュージアム)、鈴木一史(山ノ内町立志賀高原ロマン美術館)、伊藤羊子(一般財団法人長野県文化振興事業団) 企画・運営＝一般財団法人長野県文化振興事業団(芸術文化推進室、信州ミュージアム・ネットワーク事業推進室)

* 掲載作品は出品作品と必ずしも一致しません。